



井奥まさきの 市政報告NEWS

2002・4
No.15
春号

このNEWSは、無所属・市民派の高砂市議会議員井奥まさきによる市政レポートです。

あけましておめでとうございます 1期目最後の年、 全力で頑張ります

高砂市議会議員
井奥まさき

みなさん、旧年中はお世話になりました。今年が高砂市の市政を決める選挙の年です。このニュースの下半分のページを使って、今回より3回シリーズで絵物語をお送りします。「プロフィール編」「議員活動編」「2期目にめざすもの編」の予定です。

大阪の市民団体に呼ばれて講演した時に「井奥さんって『いっちょかみ人生やね』』と言われたように、好奇心一杯にいろんなことに取り組んできました。

そして、たんぼぼの種のようにふわふわと世界中を飛び回った末に生まれ故郷の高砂市に戻り、根付くことができました。

この3年間、世界も政治も激動でした。高砂市も昔の「富裕自治体」と呼ばれた時代は遠く去り、今や財政破綻にあえいでいます。例えば、自治体の貯金にあたる財政調整基金の残高は実質4000万少しです。350億前後の予算規模の自治体としては全国でも最低レベルです。

私は今議会で「事実認識 率直な反省 今後」という3段階を示しましたが、行政は率直な反省がイヤで事実をねじ曲げる失敗を犯します。

12月議会は3日開会して、27日までずれ込む大変な議会となりました。その原因は4ページにもあるように、「事実認識」を歪めたからだと思います。

3年前私が公約した図書館建設は、寸前のところで「延期」となりました。2月議会には数多くの値上げ案、市民への負担が提案される予定です。なぜこのような事態になったのか。一期目最後の年も全力で取り組み、9月選挙の争点となる情報をみなさんにお伝えします。

今年もよろしくお祈りします。

井奥まさきの財政公開

収入	
10～12月分報酬(月52万2000円)	156万6000円
期末手当	129万0645円
支出(10月～12月)	
所得税	23万0063円
議員共済	17万8050円
国民年金	3万9900円
国民保険	12万0000円
市県民税	10万1700円
一国会費	9000円
ともに市政を考える会活動費 (ニュース発行費、人件費、事務所費など)	87万7932円
借金返済、次回選挙費用積立	40万円
井奥まさき生活費・行動費 (15万×3ヶ月+45万)	90万円

井奥まさき 議員活動日誌 全3回 その1 プロフィール編

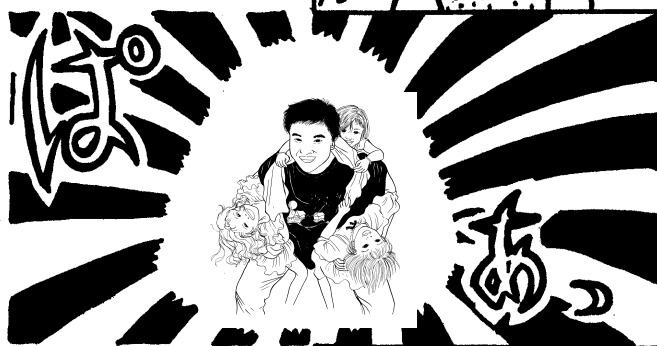
え 水野良太

生い立ち 1965年高砂町生まれ。36才。父・育男(山陽電鉄勤務、現在退職)と母・英子(幼稚園園長、現在退職)、妹・由紀子の4人家族で高砂市中島(今市自治会)で育つ。伊保小学校から淳心学院中・高等学校をへて岡山太学法学部へ。

岡山大学時代



タイ・カンボジア国境市民団体「幼い難民を考える会」の難民キャンプ撤退ボランティアに参加。



「こんな世界もあるんだ!」訪れた保育所の子どもの笑顔、現地スタッフの活動に感動!



図書館計画延期...非常に残念です

イギリスのブレア首相の「わが国の重要課題は3つある」「それは..教育と教育と教育だ」という言葉を引用し、高砂市も財政難の中でも歯を食いしばって「教育」に力を入れるべきだと訴えました。
しかし、図書館計画は「延期」が決定、大変残念です。

(氏名が記載されるようになった議会だよりもご覧ください。
最初の一括掲載の名前順に掲載されています)



2004年(平成16年)図書館開館は

計画の進展状況について、はっきりと示してください

田村 市長 来年度着工を予定して実施設計を進めてきたが、現在の厳しい財政状況を考慮すると現段階では来年度着工は無理であると判断した。

今後の着工予定については財源の見通しをたて、PFI事業の手法も考慮に入れて決定していきたい。

まちづくりとしての墓地問題への対策を

竜山に墓地が目立っている。市営・宗教法人など入り乱れる墓地の総合的な対策が必要では

田村 市長 現在は県から権限移譲を受け、審査基準に適合しているかのチェックが主になっている。しかしながら、まちづくりとしての面から見ましても規模・景観などの点において何らかの検討の必要性を感じている。

2002年9月の市長・市議選挙に向けて政治をもっと市民の手に

電子投票制度への対応、新しい啓発の方法は

柿本 選挙管理委員会事務局長 この制度は国会において特例法が11月に制定された。今後検討してまいりたい。新しい啓発活動は、若い人向けのインターネットによる選挙啓発などを考えている。

滞納対策として県との連携は

茨城県のような市町村と県との事務組合「租税債権管理機構」設立も含め、「不良債務」としての認識をもった取り組みを

田村 市長 加入する地方公共団体の範囲、委託範囲など解決をしていかなければいけない問題を多く含んでいるため、現在さらに検討してまいりたい

その他にも、選挙関係で「広報の配布は」「市民に素早い速報を」といった質問・提言をしました。

ピースボート時代

うおー

やっぱり世界だ！市民のつながりだ！

国際交流団体
ピースボートの
団体職員として
地球一周

出入国担当
つたない英語で、
各国の入管と交渉

20代

感想
「地球は小さいのに、世界は広がった」
80日余りで地球一周、案外地球は小さかった。
でも文化はさまざま。世界の広さを実感。
その中でもやっぱりアジアが一番！

市議秘書時代

よろしくお願ひします

横田えつこ 市議秘書

岡山の市議選を手伝って

ある日 突然に...
電話がかかってきた

永田町を冒険せえへん?

辻元清美

30代

衆議院選挙に辻元清美が出るって!?

総務委員会より 財政調整基金の残高は実質4000万円強 なのに市職員に臨時ボーナス

総務委員会では本会議でも問題となった「職員への臨時ボーナス」の問題が「財政破綻」問題とセットで話し合われました。

財政は危機的状況です。にも関わらず、市の姿勢は「先送り」を繰り返しています。緊急財政対策では「3億円以上の人件費カット」を打ち出しているの

に、12月の交渉で総額500万以上の臨時ボーナスを支給をしていたことが判明しました。本会議では市長が陳謝をし、「今後は自ら交渉にのぞむ」と言明しました。

私は委員会で「カットした賃金の一部は財政調整基金にあてる」「市長や担当者が財政改革の全体像を示し、理解を求める」という交渉への具体的提案をしました。

議会への諮問

公金横領事件の余波が続く... 責任を回避し、下に厳しい姿勢に一職員が反発

死者まで出た公金横領事件。横領自体については、7月にさまざまな処分が下されました。さらに84万円の公金が不明である件について、追加の共同責任を問われた一職員が不服申し立てを行いました。諮問を受けた議会では「不明金とされる金額があいまい」という点で紛糾しました。最終的に議会全体としては「処分を再考すべき」という意見になりました。

注目していた陳情・請願・意見書

米田西小学校 教室増設に関する請願 私は賛成討論をし、採択を求める 結果 採択

採択 16 (井奥、秋田、北、宮本、野村、西野、入江、北野、加古、橋爪、橋本、小林、松本、今竹、増田、小松)
不採択 11 (萬山、三枝、岡本、坂牛、木村、池本、原、横山、船田、岡田、近藤)

児童数が急増している米田西小学校。教室が足りない現状に対して、市民から増設の請願がありました。

不採択を主張した議員は「財政状況から見て出来ないことを採択するわけにはいかない」「それが議員としての責任」と発言しました。しかし、議員としての責任というのならば、行政の活動をきちんとチェックすべきだと思います。小学校の増設は補助金、補助金以外の部分の起債などを考えると財政負担は案外小さいものです。「32人だけの漁協の集会場」「携帯着信防止装置」などの行政の暴走に賛成してきた議員が、こうした教育の切実な要求を無視するのは理屈にあいません。

国会議員秘書時代



12月議会の焦点

25日間にもなる長い議会となりました。その原因は、間違いを率直に認めない行政の姿勢にあったと思います。焦点は「財政破綻」「竜山中学校事件」「公金横領事件」の3つでした。他にも社会福祉法人にからみ、政治倫理委員会が設置されました。（詳細は次号にて報告します）

竜山中学校事件 賠償金1億6000万円

各紙の見出しより

高砂・竜山中
合宿事故

朝日新聞（朝刊）12月21日
高砂・竜山中教諭暴行訴訟巡り

「体罰ない」撤回
市議会で市

神戸新聞（朝刊）12月18日
原告代理人が通知書
「市の答弁事実」に反する

読売新聞（朝刊）12月12日

竜山中学校の部活中の暴行事件が今議会の大きな焦点でした。加害者の教師は過去何度も体罰事件を起こしていました。今回の事件も「顔面ボール」と称する暴行を加え、被害者の少年を意識不明の状態にしたものでした。（現在も意識は回復せず）

しかし、私たちにはそれらの事実は正確には伝えられず、「部活中の事故」とした扱いで報告されていました。

裁判で新事実が次々と判明し、被害者側の訴えをほぼ全面的に認める損害賠償額を市が支払う和解案が提示されました。

にも関わらず、議会の最初の質疑では「暴行や体罰ではない」と市長・教育長が口を揃えて発言。あまりの無責任ぶりに被害者側から「通知書」が送付されると、あわてて「前言撤回」とあきれたドタバタぶりでした。

私は他の議員と共同して「事実確認」「率直な反省」「今後の対応」を質疑で追求していきました。高砂市議会は「長時間議会」と評判が悪いのですが、こうした重要な問題について、きちんと白黒がつけられるシステムには良い面があると思います。

「教師に賠償を求める」「処分を県に求める」という当たり前のことすらも最初の答弁ではあやふやだったのですから。

値上げ条例が多数提案されるが 原案撤回

10数件に及ぶ値上げ条例が提案されました。しかし、財政改革の全体像を示せない行政の姿勢に質疑が紛糾。議長裁定もあり、2月臨時議会に「再提出」となりました。

2月臨時議会には、ぜひきちんとした事実認識と率直な反省から始めて欲しいものです。

井奥まさき日誌（抄）

- 10月
1日 臨時議会（決算委員会付託、狂牛病）
2日 ?幼稚園運動会
（高砂、荒井、伊保・・・）
3日 ?幼稚園運動会
（伊保南、阿弥陀、米田・・・）
5日 兵庫県議員ネットワーク
6日 高砂市民まちづくり協議会
7日 今市秋祭り 参加
14日 虹と緑全国代表者会議
15日 井上県議と国会あいさつわり
20日 市政勉強会（中央公民館）
花花コンサート（文化会館）
27日 いきいきフォーラム（児童虐待問題）
28日 市政報告会&相談会
（紙町集会場、アーバンコンフォート）
- 11月
3日 NPOネット「アジア子ども支援プロジェクト」（タイ）、「緑色政治模索韓日懇話会」（韓国）
6日 無所属会派要望
7日 兵庫県庁訪問
10日 母親クラブ 三世代交流会 参加
11日 東播磨マダニ 出店
12日～14日 いきいきネット・志誠クラブ視察
（東京永田町研究集会、静岡県富士見市山梨県身延町図書館）
17日 高砂市民まちづくり協議会（滞納問題）
21日 兵庫県議員ネットワーク
（明石中央こどもセンター視察）
24日 いきいきフォーラム（県民局って何）
26日? 全員協議会
28日 虹と緑 関西研究集会準備会（大阪）
29日 いきいきネットワーク質問検討会
- 12月
1、2日 東播磨交流の祭典 出店
3日 12月議会（～12月27日）
3日 全員協議会（ハーモニー園、社会福祉法人）
4、5日 議案熟読
6日～20日 議案質疑
9日 虹と緑 関西研究集会準備会（尼崎）
15日 いきいきフォーラム（警察って何）
21日 一般質問
22日 虹と緑 関西研究集会準備会（尼崎）
25日～27日 委員会審議
27日 最終日 討論採決、陳情・請願採決
28日 NPOネット忘年会 参加



議会を傍聴しませんか？どなたでも傍聴できます。手続きはカンタンです。入り口で名前を書けば、どなたでも傍聴できます。

日程は議会事務局43-9051までお問い合わせ下さい。次の議会は2月に開会予定です。

また、モニターテレビもカラーになりました。市庁舎内のテレビで見ることができます。

市政にこんなことを望みたい！

これはどうなっているの？

市政・市民相談受けつけます

TEL 0794-44-2343

FAX 44-2418

e-mail:ioku@mxr.mesh.ne.jp

あなたの近くでも市政報告会を企画して下さい。何人でも結構です。市内どこでもかけつけます。